



1. バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ  
交通バリアフリー推進の集い冊子配布について
2. ネットワーク参加団体からのお知らせ  
点字表示が JIS 規格化されました  
公開セミナー「公園バリアフリー」のご案内  
バリアフリー 2006 フォーラム
3. エコモからのお知らせ  
らくらくおでかけネットがリニューアルしました  
海上交通バリアフリー化に向けた意見募集  
平成 18 年度海上交通バリアフリー施設整備の助成を開始します(申請期間は6月1日~8月31日)  
小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内  
バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開  
公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について
4. 行政からのお知らせ  
都道府県別バリアフリー情報が更新されました(国土交通省)  
交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況(国土交通省)
5. ニュース

マニマクのデザイン決定	3月27日大阪市内に触知式信号機が設置
小田急江ノ島線のバリアフリー化が完成	3月27日都営新宿線、大江戸線で運行情報案内設置
仙台市営地下鉄のオストメイト対応設備を新設	3月末まで JR 東日本高崎支社で新型券売機設置
関東鉄道でサイクルレインが開始	4月1日「こども 110 番の駅」
東京モビルでサビ・スネーザーを配置	4月1日わかやま電鉄貴志川線が運行開始
三重交通が観光バスにノステップ 車両導入	4月1日愛知高速交通の駅名が変更
JAL と旅行会社 6 社で新カード 発行	4月1日長良川鉄道の駅名が変更
伊予鉄道と JAL が提携カード 発行	4月1日東急バスにベビーカー受け入れ開始
2月25日京成電鉄1駅にバリアフリー設備新設	4月1日福岡市地下鉄でおとなりきっぷ発売
3月1日「とるば」開始	4月1日 JR 東日本千葉支社で新型券売機設置
3月5日伊予鉄道が超低床式軌道電車(LRT)追加	4月1日 JR 東日本大宮支社で駅型保育園が開園
3月11日、21日 JR 東海 2 駅にバリアフリー設備新設	4月1日札幌市交通局バリアフリー設備改修終了
3月18日 JR 九州に新駅開業	4月1日千葉都市モビルでベビーカーの貸出が開始
3月18日西武鉄道1駅にバリアフリー設備新設	4月1日伊予鉄道にて梅本線が運行開始
3月21日 JR 東海 1 駅にバリアフリー設備新設	羽田空港第1旅客ターミナル中央がリニューアル中
3月24日高知インター南バスターミナルがオープン	4月3日神戸電鉄で学童保育所がオープン
3月24日名古屋市営地下鉄2駅にバリアフリー設備新設	4月21日西武バスにレディーカー登場
3月24日富士急行で新駅舎供用開始	4月29日富山ライトレール開業予定
3月25日京成電鉄にバリアフリー設備新設	6月2日成田空港に新旅客ターミナルがオープン
3月25日西武鉄道にバリアフリー設備新設	7月1日南海電気鉄道、泉北高速鉄道がバリアフリー導入
3月27日けいひいはんな線が開業	今秋より JR 東海で IC カード TOICA 開始
3月27日ゆりかもめが延伸	西日本鉄道 2008 年春から IC カード導入
3月27日日比谷線で女性専用車両の導入	2007 年 3 月 suica と PASMO の相互利用サービス開始

6. 各種催し物のお知らせ

バリアフリー2006	IPEC21-2006
REHAB Scandinavia 2006 - Cure & Care (北欧バリアフリー展)	REHACARE International 2006
インテックス・フェスタ 2006	第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2006
第9回 国際福祉健康産業展~ウェルフェア 2006~	P.P.C. 2006 第8回西日本国際福祉機器展
Exposanita'-International Healthcare Exhibition	新潟ビジネスメッセ 2006 (仮称)
第33回土木計画学研究発表会(春大会)	九州ホスピタルショウ 2006
第2回介護フェア 2006	北海道ホスピタルショウ 2006
日本福祉のまちづくり学会 第9回全国大会	関西ホスピタルショウ 2006
MEDTRADE 2006	日経住まいのリフォーム博 2006 (第2回)
第33回国際福祉機器展 H.C.R,2006	GERONT EXPO - HANDICAP EXPO
HOSPIMedica ASIA 2006	SIFER 2007

## 7. その他

書籍に関して / 記事募集中 / お願い(必ずお読みください。)

## 8. コラム

### 1. バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(第2回～4回)をご希望の方にお送りします。ご連絡ください。

FAX: 03-3221-6674 E-mail: ecomomail@ecomomail.jp

### 2. ネットワーク参加団体からのお知らせ

点字表示が JIS 規格化されました

点字表示に関して、日本規格協会が JIS 規格化されました。JIS T 0921:2006 高齢者・障害者配慮設計指針 点字の表示原則及び点字表示方法 公共施設・設備

詳細は <http://www.webstore.jsa.or.jp/webstore/Com/FlowControl.jsp?lang=jp&bunsyold=JIS+T+0921%3A2006&dantaiCd=JIS&status=1&pageNo=0>

公開セミナー「公園バリアフリー」のご案内 [http://www.awaji.ac.jp/new\\_www1/bariafree/bariafree.html](http://www.awaji.ac.jp/new_www1/bariafree/bariafree.html)

淡路景観園芸学校 / 兵庫県立大学では、公園緑地における様々な形のバリアに'気づき'、それらを回避、低減するための柔軟な思考、あるいは多様な実践方法を学ぶためのセミナーを下記のように開催いたします。ここでは、障害当事者である4人の講師陣がその考え方を講義するとともに、現実の公園内でのデモンストレーション、グループ発表などを通して、バリアフリーとはいったい何であるのかを考えます。多くの方々にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

開催日時: 5月19日(金) 9:15～16:15 / 20日(土) 9:15～16:15

会場: 兵庫県立大学・神戸キャンパス 23 階 生涯学習交流センターセミナー室 <http://www.u-hyogo.ac.jp/access/campus01.html>

費用: 6,700 円(公園への入場費・保険料が別途かかります)

定員: 15 名

事務局: 美濃伸之(兵庫県立大学 / 淡路景観園芸学校) [minorobu@awaji.ac.jp](mailto:minorobu@awaji.ac.jp) tel/fax: 0799-82-3146

講師: 宮田広善 (姫路市総合福祉通園センター長 / 小児科医)

美濃伸之 (兵庫県立大学 / 淡路景観園芸学校助教授)

奥山俊博 (東京大学先端科学技術研究センター研究員)

大河内直之 (東京大学バリアフリープロジェクト特任研究員)

プログラム: (造園 CPD 認定)

5月19日(金) 基調講義: 障害(バリア)とは何か その概念の変遷 宮田広善

フィールド実習: 公園内での様々なバリアに'気づく' 美濃伸之 奥山俊博

5月20日(土) グループ討議: バリアは何によって生じるのか?

フィールド実習: 大河内直之 美濃伸之 奥山俊博

専門講義: 公園バリアフリーにおける(情報)の役割 美濃伸之

: コミュニケーションエイドと支援技術 奥山俊博

: 視覚障害から見た公園バリアフリー 大河内直之

申込方法: 下記フォームを兵庫県立大学 / 淡路景観園芸学校・美濃 [minorobu@awaji.ac.jp](mailto:minorobu@awaji.ac.jp) までメールしていただくか、  
[http://www.awaji.ac.jp/new\\_www1/bariafree/bariafree.html](http://www.awaji.ac.jp/new_www1/bariafree/bariafree.html) 内の申し込み用紙を FAX・メールしてください。

申し込み締め切り: 4月28日

申込フォーム: 美濃伸之(兵庫県立大学 / 淡路景観園芸学校) [minorobu@awaji.ac.jp](mailto:minorobu@awaji.ac.jp) 行 セミナー「公園バリアフリー」  
申込書とお書きの上、ご氏名、ご所属、連絡先ご住所、E-mailをお送りください。!

バリアフリー 2006 フォーラム～交通バリアフリーとまちづくりを考える～ <http://barrierfree.jp/>

この度、来月4月20日(木)から22日(土)までインテックス大阪で開催される「バリアフリー2006」の併催事業として「バリアフリー2006 フォーラム～交通バリアフリーとまちづくりを考える～」を開講します。

主催: 国土交通省近畿運輸局、バリアフリー展事務局 後援: 日本福祉のまちづくり学会関西支部

協力: 土木学会土木計画学研究委員会 ST サービス・交通バリアフリー研究小委員会、(社)交通バリアフリー協議会

プログラム: 4月20日(木): 会議室 F

11:00～12:30 「交通バリアフリーとまちづくり-ユニバーサル社会の実現に向けて-」

大阪大学大学院 工学研究科 教授 新田保次氏

13:30～14:30 「新たな交通バリアフリー施策の展開」

国土交通省近畿運輸局交通環境部消費者行政課長 松場圭一氏

15:00～16:30 パネルディスカッション 「交通バリアフリーとまちづくりを考える:現場からの報告」

コーディネーター 神戸国際大学 経済学部 都市文化経済学科 教授 土井勉氏

パネラー: 兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所研究第一課(まちづくり支援)課長 北川博巳氏

・豊中市議会議員 入部香代子氏、株式会社スルッとKANSAI 代表取締役専務 横江友則氏

・高山市役所企画管理部企画課主任 林秀和氏、国土交通省 松場圭一氏

4月21日(金):会議室 F

11:00～12:30 「認知症高齢者が安心できる居住環境」 和歌山大学STEM工学部環境システム学科教授 足立啓氏

13:00～14:30 「歩道空間のブランドデザイン戦略」 宝塚造形芸術大学・大学院 教授 李暎一氏

15:00～16:30 日野自動車株式会社「地域特性を考慮したコミュニティバス」

中部大学工学部都市建設工学科助教授 磯部友彦氏

4月21日(金):会議室 CD

10:30～12:30 「『ここまで来た交通バリアフリー!』関西から発信するグッドプラクティス」

株式会社日建設計開発・計画部門計画室(大阪) 主管 鈴木義康氏

13:00～13:50 「情報機器を活用したインフラの整備(高山市の事例)」

社団法人交通バリアフリー協議会アドバイザー・スタッフ蟹井進氏(玉野総合コンサルタン株式会社)

14:10～15:00 「バリアフリーエレベーターの先行事例と段差解消への工夫策」

社団法人交通バリアフリー協議会アドバイザー・スタッフ松原淳氏(株式会社オリエンタルコンサルタンツ)

15:20～16:10 「基本構想担当者におくる効果的なワークショップの進め方～参加意欲を高めるファシリテーション技術～」

有限会社システム・コンフォート代表取締役 福島 寛氏

受講登録はこちら <http://barrierfree.jp/> 2のバリアフリー2006フォーラムをクリックして下さい。

### 3. エコモからのお知らせ

らくらくおでかけネットがリニューアルしました

平成14年1月から本格運用を開始したらくらくおでかけネットですが、利用者にとって使いやすいようウェブアクセシビリティを取り入れた構成を目指しこの度パソコン版を、リニューアルしました。

詳細はこちら [http://www.ecomo.or.jp/barrier\\_free/hoka/bari\\_rakuraku\\_renewal.htm](http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/hoka/bari_rakuraku_renewal.htm)

現在は、鉄道駅4,829駅、空港91、バス184、旅客船473ターミナルの情報を提供しています。最近の1日のアクセス件数は、約18,000件となりました。特に、携帯端末によるアクセスが増えています。なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版)<http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/index/>

(携帯版=i-mode,vodafone)<http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile/>

(携帯版=EZ-web)[http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile\\_ez/](http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile_ez/)

海上交通バリアフリー化に向けた意見募集

当財団では、離島生活航路のバリアフリー化を図るため、旅客船及び旅客船ターミナルのバリアフリー交通施設整備の助成を行っております。海上交通バリアフリー化のために必要と思われるご意見、ご要望がありましたら、お知らせください。

E-mail:t-arai@ecomor.jp FAX03-3221-6674

平成18年度海上交通バリアフリー施設整備の助成を開始します(申請期間は6月1日～8月31日)

当財団では、日本財団からの助成金を受けて、海上交通におけるバリアフリー化を推進するため、旅客船(改造・新造)並びに旅客船ターミナルのバリアフリー施設・設備について助成を行います。

なお、申請期間は6月1日から8月31日までです。また、申請をされる方は、所定の様式がありますので、事前にご相談ください。詳細は [http://www.ecomo.or.jp/barrier\\_free/funejyosei/jyosei\\_h18/bari\\_sisetuseibijyosei\\_h18.htm](http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/funejyosei/jyosei_h18/bari_sisetuseibijyosei_h18.htm)

お問い合わせ先:交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 担当:角田、岩佐、荒井

TEL:03-3221-6673 FAX:03-3221-6674 E-Mail:t-arai@ecomor.jp

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

毎年、総合学習や修学旅行等でバリアフリー等について学びにこられる学校の関係者の方へのご案内ページを新たに作成しました。講習の他に、車いす体験や高齢者疑似体験等、ご希望に沿った内容で実施しています。

詳細は [http://www.ecomo.or.jp/barrier\\_free/gakusei/gakuseiukeire\\_index.htm](http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/gakusei/gakuseiukeire_index.htm)

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。現在、交通エコモ財団のホームページにて公開しています。

是非ご利用ください。 [http://www.ecomo.or.jp/index\\_img/kaisetsu.htm](http://www.ecomo.or.jp/index_img/kaisetsu.htm)

#### 公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組み始める時のために提供していますので、ご自由にお使いください。なお、実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。なお、本マニュアルを利用して、駅等の評価を行われましたら、是非とも当財団まで結果をお送り下さいますようお願い致します。

## 4. 行政からのお知らせ

都道府県別バリアフリー情報～すべての人々が安心して生活できるバリアフリー環境を目指して～が更新されました  
国土交通省では、バリアフリー施設整備の進捗に、地方公共団体の取り組みに差が見られることから、旅客施設、道路、都道府県庁・市町村役場等の公共建築物、バス車両等のバリアフリー化の状況、交通バリアフリー法に基づく基本構想の策定状況等の個別指標について情報収集を行い、地方公共団体毎にとりまとめて公表しておりましたが、この度更新されました。新たに交通バリアフリー法移動円滑化基本構想について策定された市区町村について地図上で確認することができるなど、見やすくなりました。 <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/BFI/bfi.html>  
交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況（平成18年1月末まで）  
基本構想を作成済みの市区町村 198 市町村(227 基本構想)  
詳細は <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/basicplan/jyurijyoukyou1709.pdf>



## 5. ニュース

### マタニティマークのデザイン決定しました

厚生労働省では、「健やか親子21」の課題の1つとして挙げられていた妊産婦にやさしい環境づくりを行う取組みの一環として、マタニティマークのデザインが決定しました。

詳細は <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

### 小田急江ノ島の全線のバリアフリー化が完成

小田急電鉄では2月26日から小田急江ノ島線全駅においてバリアフリー化が完成しました。これにより、小田急線全駅の約80%の58駅でバリアフリー化が終了しました。

詳細は [http://www.d-cue.com/program/info/data.info/1436\\_6361430\\_.pdf](http://www.d-cue.com/program/info/data.info/1436_6361430_.pdf)

### 仙台市営地下鉄にオストメイト対応設備を新設

7駅(八乙女駅、旭ヶ丘駅、北四番丁駅、勾当台公園駅、広瀬通駅、五橋駅、長町駅)のひろびろトイレに洗浄器具等の設備を設置しました。

詳細は <http://www.kotsu.city.sendai.jp/baria/toilet.htm>

### 関東鉄道でサイクルトレインが開始

昨年11月16日より水海道駅から大田郷駅間(9:30～14:30まで)でサイクルトレインが導入されました。

詳細は <http://www.kantetsu.co.jp/train/new/cycletrain/index.html>

### 東京モノレールでサービスマネージャーを配置

昨年11月18日より、浜松町、羽田空港第1ビル駅、羽田空港第2ビル駅にてサービスマネージャーとモノレールアテンダントの配置を始めました。

詳細は <http://www.tokyo-monorail.co.jp/topics/smgr.html>

### 三重交通が観光バスにノンステップ車両導入

昨年12月17日より、三重交通では伊勢二見鳥羽観光バス(CANばす)にノンステップバスを導入しました。

詳細は [http://www.sanco.co.jp/company/news/release0512\\_8.html](http://www.sanco.co.jp/company/news/release0512_8.html)

### JALと旅行会社6社で新カード発行

JALはジャルパック、JAL ツアーズ、JTB、近畿日本ツーリスト、クラブツーリズムと提携し新カードを発行します。

### 伊予鉄道とJALが提携カード発行

「JAL マイレージバンク・伊予鉄い〜カード」の発行を開始しました。

詳細は <http://e-card.co.jp/jmb/index.html>

### 2月25日から京成電鉄1駅にバリアフリー設備新設

京成西船駅にエレベーター2基とスロープが整備されました。

詳細は <http://www.keisei.co.jp/keisei/kouhou/news/17-065/index.htm>

### 3月1日から「とるぱ」開始

国土交通省では写真を撮るパーキング「とるぱ」を公開し、おすすめの撮影スポットの募集を開始しました。安全な駐車場とそ

これから歩いて行ける撮影スポットのセットで紹介することによって地域の魅力の発見と全国への発信を目指しています。

詳細は <http://torupa.jp/>

3月5日伊予鉄道が超低床式軌道電車（LRT型）を追加導入

伊予鉄道では、超低床式軌道電車(LRT型)を1両追加導入し、市内電車の低床化率は25%となりました。

詳細は <http://www.iyotetsu.co.jp/rail/newtrain/index.html>

3月11日、21日からJR東海2駅にバリアフリー設備新設

東海道本線瑞穂駅(岐阜県瑞穂市)は、エレベーターと多機能トイレが整備されました。これは、愛知万博で出展していたパビリオンで使用されていたものを可能な限り再利用し整備されました。また、中央本線中津川駅(岐阜県中津川市太田町)もエレベーターと多機能トイレが整備されました。

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws200638-13221>、<http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006316-204430>

3月18日JR九州に新駅開業

豊肥線に光の森駅(熊本市)が開業されました。エレベーターや車いす対応トイレも完備されています。

詳細は <http://www13.jrkyushu.co.jp/newsreleaseweb.nsf/GeneralFrameset?OpenFrameSet>

3月18日から西武鉄道1駅にバリアフリー設備新設

池袋線秋津駅は、エレベーター2基、エスカレーター5基、オープンカウンター、スロープが整備されました。

詳細は <http://www.seibu-group.co.jp/railways/kouhou/news/2005/0317.pdf>

3月21日からJR東海1駅にバリアフリー設備新設

中央線中津川駅は、エレベーター2基、多機能トイレが整備されました。

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006316-204430>

3月24日高知インター南バスターミナルがオープン

高速バス専用のバスターミナルが新設されます。この施設はハートビル法を適用したバリアフリー設計となっています。

詳細は [http://www.jr-shikoku.co.jp/03\\_news/press/06-03-10/03.htm](http://www.jr-shikoku.co.jp/03_news/press/06-03-10/03.htm)

3月24日から名古屋市営地下鉄2駅にバリアフリー設備新設

名港線東海通駅にエレベーター1基、東山線一社駅にエレベーター1基、車いす使用者トイレが整備されました。

詳細は <http://www.kotsu.city.nagoya.jp/erebeta/erebeta.html>

3月24日から富士急行で新駅舎共用開始

富士急行線河口湖駅では、開業当初の趣を残しつつバリアフリー対応駅へと生まれ変わりました。

詳細は <http://www.fujikyuu.co.jp/fujikyuu-line/main.files/newkawagutiko.pdf>

3月25日から京成電鉄にバリアフリー設備新設

京成電鉄京成津田沼駅に車いす対応型エレベーターが整備されました。なお、多機能トイレも整備されています。

詳細は <http://www.keisei.co.jp/keisei/kouhou/index.cgi?nn=17-070>

3月25日から西武鉄道にバリアフリー設備新設

西武池袋線保谷駅にエレベーター2基、エスカレーター2基が整備されました。

詳細は <http://www.seibu-group.co.jp/railways/kouhou/news/2005/0324.pdf>

3月27日けいはんな線が開業

近畿日本鉄道では、3月27日より(生駒～奈良登美ヶ丘間)けいはんな線が開業されることになりました。

詳細は <http://www.kintetsu.co.jp/shinsen/index.html>

3月27日ゆりかもめが延伸

有明駅から豊洲駅まで4駅延伸されました。終点豊洲駅からは有楽町線への乗り換えも可能です。

詳細は <http://www.yurikamome.co.jp/outline/ext.php>

3月27日から日比谷線で女性専用車両の導入へ

平日朝のラッシュ時間帯に中目黒方面の列車に女性専用車両(最後尾車両8両目)を導入します。

詳細は <http://www.tokyometro.jp/news/2006/2006-11.html>

3月27日から大阪市内に触知式信号機が設置へ

視覚と聴覚の両方に障害のある人が安全に道路を渡れるよう、手で触れると振動して青信号を知らせる触知式信号機が大阪市内に2カ所設置されました。

記事は <http://www.nikkei.co.jp/kansai/news/32275.html>

3月27日から都営新宿線、大江戸線で運行情報案内設置へ

東京都交通局の都営新宿線(新宿駅を除く全駅)及び大江戸線(全駅)で列車運行情報表示装置による運行情報案内サービスが開始されました。

詳細は [http://www.kotsu.metro.tokyo.jp/news/sub\\_n\\_20060324a.html](http://www.kotsu.metro.tokyo.jp/news/sub_n_20060324a.html)

### 3月末までにJR東日本高崎支社で新型券売機設置へ

JR東日本高崎社では、対話型の新型券売機「Kaeruくん」を14駅に今月までに設置させることとなりました。

### 4月1日から駅を子供の避難場所に「こども110番の駅」

JR旅客6社と公民鉄171社では、「こども110番の駅」を4月1日からスタートさせることになりました。JR西日本と関西地区の公民鉄の取り組みを全国的に拡大するもので、2,819駅で実施されます。実施駅の改札口や駅事務室付近には、「きかんしゃトーマス」をデザインした統一ステッカーが掲出されています。

詳細は <http://www.mintetsu.or.jp/society/news/060309.pdf>

### 4月1日からわかやま電鉄貴志川線が運行開始

南海貴志川線が新たに4月1日からわかやま電鉄貴志川線として運行が開始されました。

詳細は <http://www.okayama-kido.co.jp/wakayama/>

### 4月1日から愛知高速交通の駅名が変更

愛・地球博の会場跡地に整備される都市公園の名称が決定されたことを受けて、駅名が変更されることになりました。万博「会場」駅が「愛・地球博記念公園」駅へ、「万博八草」駅が「八草」駅となりました。

詳細は [http://www.linimo.jp/oshirase/060310\\_ekimei\\_henkou.pdf](http://www.linimo.jp/oshirase/060310_ekimei_henkou.pdf)

### 4月1日から長良川鉄道の駅名が変更

長良川鉄道の駅名が変更されました。「中濃西高前」駅が「関下有知」駅へ、「半在」駅が「八坂」駅になりました。

詳細は <http://www.nagatetsu.co.jp/ekimei/ekimei.htm>

### 4月1日から東急バスにベビーカー受け入れ開始

ベビーカーにお子さまを乗せたままご利用できるようになります。

詳細は [http://www.tokyubus.co.jp/top/news/2006/0317\\_baby.html](http://www.tokyubus.co.jp/top/news/2006/0317_baby.html)

### 4月1日から福岡市地下鉄でおとなりきっぷ発売へ

福岡市地下鉄全線(空港線・箱崎線・七隈線)で、1駅区間を乗り降りする場合、100円(通常は200円)で利用できる、おとなりきっぷの販売がはじまりました。

詳細は <http://subway.city.fukuoka.jp/cgi-bin/topics/tpd.cgi?gid=10086>

### 4月1日までにJR東日本千葉支社で新型券売機設置へ

JR東日本千葉支社では、対話型新型券売機「Kaeruくん」を総武線、内房線、成田線、鹿島線内7駅に設置させることになりました。

### 4月1日からJR東日本大宮支社で駅型保育園が開園

JR東日本大宮支社は、埼京線武蔵浦和「武蔵浦和桑の実保育園」と中浦和駅近「菁我保育園」に駅型保育園が開園しました。いずれも認可保育園で、一時保育、延長保育も尾もない、対象は0～就学前まで。

### 4月1日までに札幌市交通局でバリアフリー設備改修工事が終了

札幌市交通局では、麻生バスターミナル、地下鉄南北線北24条駅、地下鉄東西線大谷地駅、新さっぽろ駅におけるオストメイト対応改修工事を終了し、4月1日までに順次利用が開始された。

詳細は <http://www.city.sapporo.jp/st/kaisyu/kaisyu.htm>

### 4月1日から千葉都市モノレールでベビーカーの貸出が開始

千葉都市モノレール千葉駅ではベビーカー3台の無料が開始しました。

詳細は <http://www.chiba-monorail.co.jp/babycar060401.html>

### 4月1日から伊予鉄道にて梅本ループ線が運行開始

伊予鉄道梅本駅では、四国がんセンター移転に伴い、梅本駅に多目的トイレの設置、待合所の設置、電車・バス総合情報システムの設置などの改修を行うと共に、新たな梅本ループ線の運行を開始しました。

詳細は <http://www.iyotetsu.co.jp/news/ikiki/01.html>

### 羽田空港第1旅客ターミナル中央がリニューアル中

新たに商業エリア「マーケットプレイス」がオープンし、エレベーターやエスカレーターの改修、設置が進められています。

詳細は <http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/what/new060301.html>

### 4月3日より神戸電鉄で学童保育所がオープン

神戸電鉄小野駅の駅ビル内に小野駅前学童保育所「おのっクラブ」をオープンしました。

詳細は <http://www.shintetsu.co.jp/release/0603/gakudo.html>

### 4月21日より西武バスにレディースカーが登場

高速バス(池袋～新潟)夜行便に女性専用バスが登場します。

詳細は <http://www.seibu-group.co.jp/bus/news0322/index.html>

4月29日から富山ライトレール開業予定

JR 富山港線を路面電車化する富山ライトレールの開業予定日が4月29日とすることが決まりました。

詳細は <http://www.t-lr.co.jp/>

6月2日成田空港に新旅客ターミナルがオープン

成田空港が新旅客ターミナルがオープンし、現在の2.4倍の面積を有する世界有数の国際空港に生まれ変わります。

詳細は <http://www.naa.jp/jp/press/index.html> からプレスリリース 2005年11月24日版へ

7月1日から南海電気鉄道、泉北高速鉄道がPiTaPa導入

南海電気鉄道と泉北高速鉄道は7月1日からICカードシステム「PiTaPa」の導入されることになりました。現在、阪急電鉄、大阪市交通局など9社局が導入済みです。

詳細は <http://www.nankai.co.jp/company/news/pdf/060403.pdf>

今秋よりJR東海でICカード「TOICA」開始

JR東海では今秋から名古屋エリアの在来線でICカードサービスを開始することとなりました。

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006216-113711>

西日本鉄道 2008年春からICカード導入

西日本鉄道では、鉄道、バス、グループの商業施設で使えるICカードを2008年春に導入することになりました。

詳細は [http://www.nishitetsu.co.jp/nnr/inf/release/release05\\_146.htm](http://www.nishitetsu.co.jp/nnr/inf/release/release05_146.htm)

2007年3月からsuicaとPASMOの相互利用サービス開始

首都圏のJR・公民鉄をはじめ路線バスなどに1枚のIC乗車券で乗車できる「IC乗車券の相互利用サービス」が開始します。このICカードは子供用SFカードの発行や電子マネーの相互利用サービスなども開始します。

詳細は [http://www.jreast.co.jp/press/2005\\_2/20051208.pdf](http://www.jreast.co.jp/press/2005_2/20051208.pdf)

## 6. 各種催し物のお知らせ

バリアフリー2006 <http://www.itp.gr.jp/bf/>

日時:4月20日~22日 / 場所:インテックス大阪

REHAB Scandinavia 2006 - Cure & Care (2006年 北欧リハビリ展) <http://www.rehab-scandinavia.com/UK-index.htm>

日時:4月25日~27日 / 場所:Bella Center

インテックス・フェスタ 2006 <http://www.fair.or.jp/messe/>

日時:5月2日~5日 / 場所:インテックス大阪

第9回 国際福祉健康産業展~ウェルフェア2006~

日時:5月19日~21日 / 場所:ポートメッセなごや

Exposanita' - International Healthcare Exhibition (国際ヘルスケア見本市) <http://www.senaf.it/>

日時:5月25日~28日 / 場所:Bologna Fair District

第11回 国際地下鉄・軽量鉄道・都市間高速鉄道輸送展 <http://www.metro-exhibition.com/>

日時:6月6日~8日 / 場所:Guangzhou Jinhan Exhibition Centre

第33回土木計画学研究発表会(春大会) <http://www.jsce.or.jp/committee/ip/ip33/index.html>

日時:6月10日~11日(予定) / 場所:東北大学青葉山キャンパス

第2回介護フェア2006 <http://www.noma.or.jp/cpc/>

日時:7月12日~14日 / 場所:東京ビッグサイト東展示棟(東京国際展示場)

日本福祉のまちづくり学会 第9回全国大会 <http://fukumachi.net/zenkokutaiikai9annai.html>

日時:8月26日~28日 / 場所:呉大学呉駅キャンパス

MEDTRADE 2006 <http://www.medtrade.com/medtrade/index.jsp>

日時:9月19日~21日 / 場所:Georgia World Congress Center

第33回国際福祉機器展 H.C.R.,2006 <http://www.hcr.or.jp/>

日時:9月27日~29日 / 場所:東京ビッグサイト東展示ホール

HOSPIMedica ASIA 2006 - International Exhibition on Hospital, Pharmaceutical, Me

<http://www.hospimedica-asia.com/>

日時:10月4日~6日 / 場所:Suntec Singapore

IPEC21-2006 6th INTERIOR PRO EX CO ひと・環境・デザイン <http://www.ipe21.jp/>

日時:10月11日~13日 / 場所:東京ビッグサイト西展示棟(東京国際展示場)

REHACARE International 2006 (国際リハビリテーション・介護機器展) <http://www.rehacare.de>

日時:10月18日~21日 / 場所:デュッセルドルフ見本市会場

第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2006 in 京都 <http://www.ud2006.net/>

日時:10月22日~26日 / 場所:国立京都国際会館(京都市) 他

P.P.C. 2006 第8回西日本国際福祉機器展 <http://www.nishiten.or.jp/fukushi/>

日時:11月9日~11日 / 場所:西日本総合展示場・新館

新潟ビジネスメッセ 2006 (仮称) <http://messe.pavc.ne.jp/>

日時:11月16日~17日 / 場所:新潟市産業振興センター

IPEC21-2006 6th INTERIOR PRO EX CO ひと・環境・デザイン <http://www.ipec21.jp/>

日時:11月22日~25日 / 場所:東京ビッグサイト西展示棟

九州ホスピタルショウ 2006 [http://www.noma.or.jp/show/hs\\_kyushu/2005/index.html](http://www.noma.or.jp/show/hs_kyushu/2005/index.html)

日時:11月24日~25日 / 場所:福岡国際会議場

北海道ホスピタルショウ 2006 [http://www.noma.or.jp/show/hs\\_hokkaido/2005/index.html](http://www.noma.or.jp/show/hs_hokkaido/2005/index.html)

日時:11月28日~29日 / 場所:札幌コンベンションセンター

関西ホスピタルショウ 2006 <http://www.noma.or.jp/bsosaka/>

日時:12月7日~8日 / 場所:インテックス大阪

日経住まいのリフォーム博 2006 (第2回) <http://sumai.nikkei.co.jp/reform/reformhaku/>

日時:12月14日から / 場所:東京ビッグサイト(東京国際展示場)

GERONT EXPO - HANDICAP EXPO (高齢者自立支援製品・サービス専門見本市) <http://www.pgpromotion.fr/>

日時:2007年3月 / 場所:Paris Expo-Porte de Versailles

SIFER 2007 (第5回 国際鉄道産業見本市) <http://www.sifer2007.com>

日時:2007年6月12日~14日 / 場所:Lille Grand Palais

## 7. その他

### 書籍に関して

現在バリアフリー関係の書籍、パンフレットを発行しております。ご興味のある方は、当財団のホームページへ、

[http://www.ecomo.or.jp/barrier\\_free/bari\\_press\\_4.html](http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/bari_press_4.html)

### 記事募集中!

現在、次号メールマガジンに掲載させて頂ける記事を募集中です。セミナーのお知らせや、活動報告、コラム等々何でも結構です。どしどしお寄せください。掲載をご希望の方は、メールかFAXでお送りください。

E-mail: [ecomomail@ecomomail.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.jp) FAX: 03-3221-6674

### お願い(必ずお読みください。)

#### ・転送先及び、送付先について

このメールマガジンをご転送頂く際は、そのネットワーク、もしくは団体のお名前と人数をお教え頂ければと思います。また、このメールマガジンをなるべくE-mailで送付させて頂きたいと思っております。アドレスをお持ちの方はご連絡ください。

E-mail: [ecomomail@ecomomail.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.jp) FAX: 03-3221-6674

## 8. コラム 「子供の安全を守るには地域ぐるみで」

最近、子供の安全と防犯対策が叫ばれていますが、その中で東京・品川の青物横丁商店街の人たちは子供の安全を守るのは自分たちの責任として街ぐるみで取り組んでいる。

品川区はNPOと共同でシステムを開発し、携帯端末を通じて子供のSOSに地域で対処しようとしている。このシステムは子供が携帯する小型の防犯端末機とそれを管轄する区のセンターで成り立ち、小学生が危険を感じたときに警報ピンを引くだけで防犯ブザー音がなり、同時に無線で緊急警報の信号が区のセンターシステムへ送られるという仕組み。警報を受けたセンターは、緊急通報の位置や児童の氏名を特定し、保護者や近隣の協力者などへ自動通報するというもの。

つまり、近隣住民が助けを求める子供のところへいち早く駆けつけ「地域で子供を守ろう」と地域相互の支え合い・助け合いによる防犯ネットワークを構築しようとしている。現在、区内在住の協力者が1万人を超えているとのこと。

交通バリアフリー法も新たに模様替えを行われる予定ですが、バリアのない社会づくりのためには、関係者がさらにバージョンアップを考え、高齢者、障害のある方並びに子供や住民を含め、安全・快適な移動の構築が必要だと思ふ今日である。

-----  
バリアフリー推進ネットワーク事務局 (交通エコロジー・モビリティ財団)

E-mail: [ecomomail@ecomomail.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.jp) URL: <http://www.ecomo.or.jp/>  
-----